



© 篠原栄治

チェロ

唐津 健

からつ けん

東京都出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社パシフィック・コンサート・マネジメント

住所：〒104-0043 東京都中央区湊3-10-11第2山内ビル5F

TEL：03-3552-3831 FAX：03-3553-4800

担当：平泉 泰興 E-mail：hiraizumi@pacific-concert.co.jp

やってみたいアクティビティとコンサート

- チェロは、イタリアでその原型が作られてから450年以上の歴史がある楽器です。私が今使っているチェロは、320年ほど前、バッハがまだ生きていた頃に作られた楽器ですが、そういうオリジナルの楽器を実際に目の前で見て、得も言えぬ低音の魅力の間近で感じて頂きながら、チェロの構造や歴史、バッハから現代に至る様々な作曲家たちの作品、また赤とんぼや故郷など、日本のメロディーも織り交ぜながら、分かりやすく軽妙なトークに乗せて堪能して頂けるようなプログラムを構成いたします。床を通して体に響いてくる音色と感動は、一生忘れられない経験になるでしょう!
- ホール・コンサートでは、小品の他にソナタ、特にCDより日本初録音のバーバーとブリッジのチェロ・ソナタは、日本では滅多に演奏されることのない作品です。ロマンティックで大変美しい曲ですので、この機会に是非お聴き頂ければ幸いです。

自己PR

約10年に渡る欧米での留学生活では、演奏家と聴衆がより近い距離で、日常の生活の一部としてクラシック音楽を楽しむ機会が多いように感じました。演奏家が語りかけ、お客様と一体になってコンサートを作り上げる。更にはホールと地域のコミュニティ作りや、未来を担う子供たちに、音楽を通じて文化の素晴らしさを伝えていく活動の一翼を担えたら、それこそが現代の演奏家の存在意義ではないでしょうか。

PROFILE

4歳からピアノを、9歳からチェロを始め、安田謙一郎、松波恵子、毛利伯郎の各氏に師事。

1990年、桐朋学園高校音楽科を卒業後、ロンドンの王立音楽大学に特別奨学生として留学。ジャクリーヌ・デュ・プレを育てた名教授、ウィリアム・ブリース、アマリス・フレミングらに師事。ミュリエル・テイラー・チェロコンクールに最年少で第2位入賞。ヨーロッパ各地でリサイタルを行う。1994年には大学の推薦により、ロンドン交響楽団に於いて演奏。学内最優秀の生徒に与えられるバリーマニロープライズなど、数々の賞を授与され、王立音楽大学を首席で卒業。その後、文化庁芸術家在外派遣研修員として、ジュリアード音楽院のザラ・ネルソヴァに師事。1996年にボストン・ニューイングランド音楽院修士課程に入学し、ローレンス・レッサーに師事。1998年、同校を演奏名誉賞付きで修了後、カザルスホールに於いて日本デビューリサイタルを開催。

その演奏はスカイパーフェクTVにて放映され、「精巧なテクニックを持ち、甘美な表情だけではなく、自身の心の内を素直に聞き手に伝えることのできる希有なチェリスト」と各誌で絶賛された。その後も、王子ホール、津田ホール、軽井沢大賀ホールなどで毎年リサイタルを開催し、室内楽でも、国内外のトップアーティストと共演を重ねている。現在、一般財団法人地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティストとして、全国でコンサートを行うほか、NHK-FM「名曲リサイタル」や、NHK-BS等テレビ出演も多い。2007年秋には、日本初録音となる「ブリッジ、バーバー：チェロ・ソナタ」をリリース。「レコード芸術」誌では、「最高に美しい音をひきだそうとする演奏姿勢、そしてその結果として生まれた音楽の自然な佇まいに感動を覚える」と高く評価される。使用のチェロは1690年代作製のジョセフ・ガルネリ。